



びわ湖芸術文化財団・舞台芸術情報誌

Contents

森谷真理インタビューP2・3

『神々の黄昏』制作発表

VOICE「エイフマンパレエ」「じゃじゃ馬ならし」 P4

リレーエッセイ「Road to Biwako-Ring」..... P5

秋のロビーコンサート祭り P6

小ホール公演Pick up!! P7

年末年始公演Pick up!! P8

びわ湖ホールインフォメーション P9

えいじゃに・滋賀県立文化産業交流会館より P10・11

劇場・舞台芸術の力 P12





Mari Moriya



森谷真理 (歌手／ソプラノ)

【Profile】オロポリタン・オペラ『魔笛』（Jレヴァイン指揮）夜の女王で出演。その後もウィーン・フォルクスオーバー、ドイツ・ライプツィヒ・オペラなど欧米の歌劇場に出演するほか、リンツ州立劇場の専属歌手として活躍。コンサートではポーランド国立放送交響楽団などと共演。国内では東京二期会『ばらの騎士』元帥夫人、びわ湖ホール『ワルキューレ』ジークリンデ、東京二期会『サロメ』タイトルロールなど、常に高い評価を得ている。二期会会員

「びわ湖ホールで歌うと元気になります！」

2014年、びわ湖ホールでの『リゴレット』で日本デビューし、その後さまざまな公演に出演。

2020年にはプロデュースオペラ『神々の黄昏』、オペラへの招待『こうもり』に出演いただく森谷真理さんに、びわ湖ホールでの思い出とこれからの公演についてお話を伺いました。

「知ってる曲」を増やすきっかけに

ーびわ湖ホールでは『リゴレット』（2014）、『ラインの黄金』（2017）、『ラインの黄金』関連ロビーコンサート（2017）、『ワルキューレ』（2018）、「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」（2018）、小ホールでの「びわ湖の午後52 森谷真理ソプラノ・リサイタル」（2018）とたくさん出演いただいています。印象に残っている公演はありますか。

2017年のロビーコンサート！好きな、歌いたいアリアばかり歌ったので気持ちがよかったですね。頼まれたコンサートだと皆さまがご存じの曲を歌うんですが、まだご存じなくても、素晴らしいものってあるじゃないですか。コルンゴルト作曲『死の都』“私に残された幸せは”をはじめ、本当に好きな曲を歌わせていただきました。

2018年の「森谷真理ソプラノ・リサイタル」も実は結構こだわりのプログラムだったんですね。

ーお客さまはすごく感動されていました。

R.シュトラウス作曲「四つの最後の歌」以外、誰もご存じないだろうという曲を歌いました。1回聴くと知ってる曲になりますからね！ご存じの曲だけで聴きに來られると、幅が広がらない。「知ってる曲」を増やすきっかけを作れたらと思います。

「近江の春 びわ湖クラシック音楽祭」も印象に残ってますね。何しろ朝が早かった。前日のリハーサルは化粧品をすべて忘れてきて、びわ湖ホールの近くのドラッグストアで買いました（笑）。本番当日も朝10時開演だから、誰かにお借りすることもできないと思って。

何かを思い出すような歌を歌いたい

ー日本オペラ界に初登場となった『リゴレット』はいかがでしたか。

『リゴレット』は本当にもう、ありがとう以外に言葉は見つからない。沼尻さんに誘っていただいたことは私にとって本当にありがたいご依頼でした。私、びわ湖ホールに来るといつ

も元気なんです。よく歌えるいい土地だなあと。びわ湖ホールに行って、みんなと楽しくリハーサルして、しゃべって、歌っていい気分になって、おいしいもの食べたら、元気になりますよね。歌って体にも心にもいいし。

もちろん自分だけじゃなくて、来てくださる方たちの癒しになるといいなと思っています。何かを思い出していただけるような歌を毎回、歌いたいと思っています。

『神々の黄昏』では存在感のある女性を

ー〈びわ湖リング〉では『ラインの黄金』『ワルキューレ』に出演いただきました。次は『神々の黄昏』のグートルーネ役です。

（演出の）ミヒヤエル・ハンペ氏から学ぶことはすごく多いので、『神々の黄昏』にも出られることになって本当にうれしい。

ーグートルーネをどう演じたいとお思いですか。

柔らかなイメージがありますね。ブリュンヒルデの神々しさ、勇ましさと違う、愛される



①沼尻竜典オペラセレクション
ヴェルディ作曲『リゴレット』
（全3幕・イタリア語上演・日本語
字幕付）ジルダ役
2014年10月11日（土）・12日（日）。

②『ラインの黄金』ロビーコンサート
～森谷真理 ソプラノリサイタル～
2017年2月25日（土）
コルンゴルト作曲・歌劇『死の都』より“私に残された幸せは”、
マスネ作曲・歌劇『タイス』より
“私を美しいと言って”（鏡の aria）ほか



③びわ湖ホールプロデュースオペラ
ワーグナー作曲『ラインの黄金』
（全1幕・ドイツ語上演・日本語
字幕付）フライア役
2017年3月4日（土）・5日（日）

④くびわ湖の午後52>
森谷真理ソプラノ・リサイタル
2018年9月8日（土）
ドビュッシー・四つの青春の歌、ロ
ドリーゴ・四つの愛のマドリガル
林 光・四つの夕暮れの歌、R.シュ
トラウス・四つの最後の歌

女性。

ただ、存在感のある女性にしたい。動と静だったら静だけでも、行動ではなくて、彼女のたたずまいで存在感を出せたらいいなと思いますね。

ー『ラインの黄金』のフライア役も存在感がありましたからね。

フライアね（笑）。方向性としては、近いものがあるかもしれませんね。

ーワーグナーの作品への想いは？

ワーグナーって音楽に煽られる感じがするというか、やってるこちらがそれに飲み込まれていくような感じがあります。

昔、大学にいたときに恩師のご友人が「彼女はワーグナーが歌えるんじゃない？」って言うてくださったんですが、その時はイタリアオペラしかしていなかったの、そんなことないって思っていました。

でも、今はワーグナー大好きです。びわ湖ホールのプロダクションのおかげです。

『こうもり』で

初めてのことをやるのが楽しみ



ー中ホールのオペラへの招待シリーズ『こうもり』の出演は、新しい挑戦になるかと思いますが。

ロザリンデをやったことはあるんですけど、全部通してやるのは初めてなんです。ロザリンデの肉々しい色気が出せるといいなって（笑）。欧米人特有の肉感的な感じ。そういう意味では、『神々の黄昏』のグートルーネとキャラクターが全然違いますね。ロザリンデは自ら時計を奪いにいく女ですからね。

私としては結構挑戦です。こっちのほうが自分としてはこなさなきゃいけない課題が多いかもしれないです。

ー中村敬一さんとご一緒されたことは？

中村敬一さんの演出は初めてです。日本語でのオペラも初めてです。

初めてのことをやるのは、楽しみですよ。自分の中でこって決めたゴールに到達するまでに四苦八苦すると思いますが、きっと楽しくいけるんじゃないかな。

ー『こうもり』はどんな作品だとお思いですか。

楽しいお話です。完全に喜劇です。好きな勝手やっている人ばかり、我慢しない人たちのお話。言いたい放題、やりたい放題で、体裁だけ何となく整えてるっていう。ウィナー・オペレッタならではのですね。

好きなシーンは、ロザリンデが、旦那様が刑務所に行くのを喜んでいるのに、悲しがついてるフリをしているところですね。私自身はロザリンデの性格には近くないので、もし私だったら、刑務所まで送りに行くな（笑）。

オペラは受け取るものが多い芸術

ーオペラの魅力とは？

なんでオペラが好きかっていうと、演劇的で

あるところが好きなんです。もちろん歌うのも好きなので、こんなに好きなものはないなって感じですけど。

ーまだオペラを観たことがない方へのメッセージがあれば。

観たその瞬間、一瞬で終わるものではなくて、受け取るものが多い芸術だと思います。

オペラはもともとエンターテインメント。そこに芸術性を加えて、芸術になったものです。幕間のお茶を楽しみにしてもいいですし、一度来て、生で、肌で感じてほしい。期待に応えられるように私たちががんばりたいです。

ー『こうもり』は子ども向け会員シアターメイツ対象公演にもなっています。

お子さんに観ていただきたいので、すごくうれしいです。子どもって結構真剣に観てくれて、曲を覚えるの早いし！セリフまで覚えるし！子どものころに観たものってどこに残ると思うので、来てほしいなあと思います。

『こうもり』は（中ホールで）近くで観られるし、日本語ですし、ぜひ来てください！

びわ湖ホール オペラへの招待
J.シュトラウスⅡ世作曲
『こうもり』（全3幕）日本語上演・日本語字幕付
2020年1月10日（金）・11日（土）・12日（日）・13日（月・祝）
各日14:00開演 【中ホール】
指揮：秋山和慶 演出・お話し：中村敬一
管弦楽：日本センチュリー交響楽団 **チケット発売中**
一般5,000（4,500）円 青少年（25歳未満）2,000円
シアターメイツ1,000円 ※（ ）内は友の会会員料金

びわ湖ホール プロデュースオペラ
ワーグナー作曲 《ニーベルングの指環》 第3日
『神々の黄昏』（全3幕）
ドイツ語上演・日本語字幕付
2020年3月7日（土）・8日（日）
両日13:00開演 【大ホール】
詳細はP4参照。



『神々の黄昏』制作発表

びわ湖ホールが4年をかけて上演する《ニーベルングの指環》四部作の完結編。来年3月7日(土)・8日(日)の上演に先がけて、記者発表を行いました。



びわ湖ホールプロデュースオペラ
ワーグナー作曲《ニーベルングの指環》第3日 新制作
『神々の黄昏』〈全3幕〉(ドイツ語上演・日本語字幕付)
チケット発売:11月9日(土) 友の会優先発売:11月7日(木)

2020年3月7日(土)・8日(日)
両日とも13:00開演【大ホール】

S席 20,000(19,000)円
A席 17,000(16,000)円
B席 15,000(14,000)円
C席 12,000(11,000)円
D席 9,000円 E席 6,000円
SS席 25,000(24,000)円
U30席 3,000円 U24席 2,000円
2公演セット券(S席)36,000(34,000)円
※()内はびわ湖ホール友の会会員料金

指揮:沼尻竜典
演出:ミハエル・ハンベ
美術・衣裳:ヘニング・フォン・ギールケ
管弦楽:京都市交響楽団
合唱:びわ湖ホール声楽アンサンブル
新国立劇場合唱団

左より 館長 山中 隆、森谷真理、安藤赴美子、沼尻竜典
ジークフリート
ブリュンヒルデ
アルベリヒ
グンター
ハーゲン
グートルーネ
ワルトラウテ
ヴォークリンデ
ヴェルグンデ
フロスヒルデ
第一のノルン
第二のノルン
第三のノルン
3月7日(土) クリスティアン・フランツ
3月8日(日) エリン・ケイヴス
ステファニー・ミューター
志村文彦
大山智宏
石野繁生
高田智宏
妻屋秀和
斉木健詞
安藤赴美子
森谷真理
谷口睦美
中島郁子
吉川日奈子
砂川涼子
向野由美子
杉山由紀
松浦 麗
小林紗季子
八木寿子
竹本節子
斉藤純子
金子美香
田崎尚美
高橋絵理

ワーグナーの頭の中の世界を再現します

びわ湖ホール芸術監督 沼尻竜典

4作全部できる劇場は世界的にも限られている。新制作のものをびわ湖ホールが上演することは誇れることだと思います。ミハエル・ハンベ氏の演出では、ワーグナーの思い描いた世界を忠実に再現するので、音楽と舞台上ギャップがないものを見せられます。今回はハンベ氏が7週間日本に滞在してじっくり取り組みます。ワーグナーの作品は時代を超えた力がある。そこには、欲望や危機感、いろんなものが詰まっているので常に“今”やる意味があると思っています。いつかどこかで4作通して上演できたらと願っています。

人間らしさのあるグートルーネを

グートルーネ役(3/7) 安藤赴美子

びわ湖ホールでは『タンホイザー』(2012年)で大きな役をいただき、キャリアの大きな一つになりました。またハンベ先生のもとで勉強させていただきたいと思います。グートルーネは、だまされていると知らずにジークフリートを信じる女性。困惑し、迷うところが人間的だと思います。

ワーグナーを生で、肌で感じて

グートルーネ役(3/8) 森谷真理

初めてオペラを観る方にこそ観ていただきたいプロダクションです。ワーグナーを生で、肌で感じていただけたらと思います。西洋的大河ドラマのような楽しみがあります。

終演後に直撃取材。感想をお伺いしました。

2019.7.13
大ホール

Q.エイフマン・バレエ
「アンナ・カレーニナ」の
公演はいかがでしたか？



「初めてバレエを観ました。最初は地味に感じたけれど、心理描写を理解できると楽しくなりました。男の人と女の人の本能と理性が戦っているようで面白いと思いました」(大石有紀さん／写真左)
「娘に誘われて来ました。バレエは声を出さずに心理を表現しますが、形として能などの日本の伝統芸能とも共通点があるように思いました。シンプルなものに響いてきます。今はアンナ・カレーニナの旦那さんに共感しましたが、観るときの年齢によって感じるものが違うと思います」(大石直子さん／写真右)

「ニューヨークでエイフマン・バレエを3回観ています。日本で観るのが楽しみでした。テクニックだけで終わらず、感情に訴えるところが素晴らしい。肝をつぶされました(笑)」(中西照恵バレエスタジオ・中西照恵さん／写真中央)
「心がかき乱されるような、クスッと笑えるところもあるし、こういうバレエを見たかった！ダンサーの身体の可動域もすごい」(同・中西孝子さん／写真左)
「全員のレベルが高い。エイフマンさんは妥協がないんだと思います」(川畑麻弓バレエ教室・川畑麻弓さん／写真右)



2019.8.10
中ホール

Q.子供のためのシェイクスピア
『じゃじゃ馬ならし』の
公演はいかがでしたか？



「びわ湖ホールでは『ドン・ジョヴァンニ』『ヘンゼルとグレーテル』『森は生きている』のオペラを観ました。シェイクスピアの演劇を観るのは初めてでした。小3でもわかりやすかったです。印象に残ったのはカーテンコール！深くお辞儀しているところがすごかったです」(溝畑匠里さん／写真左)
「たくさん面白いところがあって良かったです。人形の役の人が、声を変えながらセリフを言っていたのすごかったです。キャットリーナの役の人の迫力がすごかったです」(溝畑穂之さん／写真右)

「子供のためのシェイクスピアシリーズを何度も観せてもらっていますが、今回の『じゃじゃ馬ならし』はとても深い内容で考えさせられました。キャットリーナがどう変化するのか、ドキドキしながら観ていました。キャットリーナの変化がとても面白くて印象に残りました」(清原結惟さん)



器の大きな物語 ―親子の葛藤と世界史の弁証法

神戸大学大学院教授
音楽学・文化政策

藤野一夫



びわ湖ホールでは、2016年度から4年をかけて、ワーグナーの超大作《ニーベルングの指環》四部作の新制作に取り組んでいます。
“びわ湖リング”をより深く楽しむためのリレーエッセイ
“Road to Biwako-Ring”です。

Relay Essay

『指環』の舞台を現代社会に置きかえる演出がさかん。ドイツで近年、ガソリンスタンドが登場する演出に何回か出会った。演出上のコンセプトとは無関係だが、青年期の個人的な経験を思い出して勝手に妄想にふけた。家業のガソリンスタンドは、年末になると猫の手も借りたい忙しさ。長男のわたしは、子どもの頃から現場にかり出された。他方、10歳そこそこで大自然とクラシック音楽に出会い、双方の魅力にとりつかれていった。家業の後継ぎとして一生この街で生業を立て、暮らしていかなければならない運命に息苦しさを覚えた。それだけに、いっそう山登りと音楽にのめり込んでいった。現実逃避である。

この頃、パイロイト祝祭のFM放送は年末の風物詩だった。とくに長丁場の『指環』のエアチェックは一苦勞。幕間の時間を見計らって、油まみれのまま仕事場を抜け出し、スタンドの裏にある自宅のオープンリール(のちにカセット)をダッシュで交換した。戦場のような忙しさの中で、父親からも従業員からも睨まれたが、こちらも必死だった。その頃はまだ『指環』の内容を十分に理解できていたわけではない。しかし、まだ見ぬドイツから届く無限の音楽の宇宙は、まわりに演歌と歌謡曲しかない生活環境にあって、生きづらさの厚い雲を破って射し込んでくる一条の光だった。

大自然と音楽の宇宙を糧に、青年期のわたしは、まずは直感のレベルで「反近代主義者」になっていった。エコロジーと社会運動に関心をもち、公害や環境破壊に加担している家業を引き継ぐことは、ますます苦しい選択となった。父親は、自らにも身の覚えがあるゆえに、息子の思想傾向に理解を示してくれたが、他方で「家の掟」と「事業への意志」に束縛されて、学問と芸術への道の前に立ちはだかった。「世の中の何の役にも立たない」哲学を志す罪滅ばしに、社会の害になる2つのことを断念した。車に乗ることと喫煙することである。

「元祖 人間たれ！」と大書し、時流に流されない生き方を誓った。のちにワーグナーの「純粹に人間的なもの」という中心概念に共鳴することとなる素地は、ここにあった。

勘当された放蕩息子、それでも父の血を継いでいた。内面の葛藤を受け継いだ息子は、厳しい剣で鍛えてくれたことを日々父に感謝している。合唱の舞台上立つ時は必ず聴きにきてくれた父。人づてでは、わたしの難解なドイツ思想の論考を必死で理解しようとし、友人にも読むように薦めていたという。重い病の床で、父は『第九』を糧に生きようとした。息子はヴォータンたる父を、その最期まで乗り越えることができなかったのである。

『指環』は、神話劇という深層に根ざす根源的(ラディカル)な政治劇である。そのアクチュアリティと説得力の秘密は、親子や家族の葛藤と、世界史の弁証法とい

う二つの次元が巧みに組み合わせられた、器の大きな物語にある。『神々の黄昏』では、裏切られたブルジョワ社会を克服するために、英雄ジークフリートが、イエスさながらの自己犠牲をとげる。自然と文明との対抗関係から人類を救済へと導く新たな原理が、「愛の人」ブリュンヒルデによって予告される。しかし女性原理にもとづくユートピアは、文明社会が没落し、自然へと回帰することではしか実現しえない。

ワーグナーは近代社会のただ中で、その自己矛盾の根源に迫り、文明批判の前衛に立ったが、一面的な反近代が「退行」であることも熟知していた。『神々の黄昏』の結末が突きつける問いは、ポストモダン論者の無責任な熱病が去った今日、いっそう重みを増している。

Profile 藤野一夫(ふじのかずお)

1958年、東京生まれ。神戸大学大学院国際文化学専攻教授。ベルリン自由大学国際高等研究所フェロー。文化経済学会理事、文化政策学会副会長、(公財)びわ湖芸術文化財団理事、(公財)神戸市民文化振興財団理事、日本ワーグナー協会理事。専門はドイツ哲学・思想史、音楽文化論、文化政策学。近著に『ワーグナー 友人たちへの伝言』(法政大学出版局)、『公共文化施設の公共性』(水曜社)、『行政改革と文化創造のイニシアティブ』(美学出版)、『地域主権の国 ドイツの文化政策』(美学出版)。日本経済新聞等の音楽批評を担当。

ワーグナー・ゼミナール(上級編/全3回)

藤野一夫氏をはじめとするワーグナー研究の第一人者を講師に迎え、専門家ならではの視点を交えて『神々の黄昏』について解説していただきます。

第1回 2020年2月1日(土) 講師:岡田安樹浩
第2回 2020年2月8日(土) 講師:伊東史明
第3回 2020年2月23日(日) 講師:藤野一夫 いずれも14:00開講
会場:(第1回)びわ湖ホールリハーサル室
(第2回、第3回)コラボしが21 3階大会議室
全3回通し券3,000円 1回券(当日のみ)1,500円[税込・自由席]
チケット発売:11月9日(土) 友の会優先発売:11月7日(木)



『ワルクレーレ』(2018年3月)より



『ジークフリート』(2019年3月)より



期間中はいつものメインロビーにピンク色の舞台も設置されます。

秋のロビーコンサート祭り

2019年12月までの大・中ホール改修工事期間、びわ湖ホールメインロビーではいつもより賑やかに秋のロビーコンサート祭りを開催しています！入場無料！

9/25
13:00~13:30



川北 朋 曾我香織 初瀬川末雪

ユーフォニアムのハーモニー

美しくまろやかなユーフォニアムの音色をたっぷりとお届けします！

【出演】川北 朋(ユーフォニアム)
曾我香織(ユーフォニアム)
初瀬川末雪(ピアノ)

【曲目】葉加瀬太郎：情熱大陸
伊藤康英：木星のファンタジー
唱歌：赤とんぼ～ふるさと ほか

10/2
13:00~13:30



藤村江李奈 砂場拓也 佐渡春菜

日本歌曲を歌う

びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバーの藤村江李奈(ソプラノ)、砂場拓也(バリトン)が日本歌曲の名曲を艶やかに歌います。

ピアノ：佐渡春菜
【曲目】山田耕作：鐘が鳴ります、待ちぼうけ、からたちの花
中山晋平：鞠と殿様 ほか

10/9
13:00~13:30



塩見 亮(ピアノ) 西村静香(ピアノ)

華麗なるピアノ・デュオ

故 若杉 弘(前芸術監督)が愛用した1978年製スタインウェイ・ハンブルクモデルのピアノ“ピノ”の音色をピアノ連弾でお楽しみください。

【曲目】シューベルト：幻想曲D940 ほか

10/18
13:00~13:30



Impetus Saxophone Quartet

サクソフォン・アンサンブルの魅力

若手実力派 Impetus Saxophone Quartetが登場。ドビュッシーやグリーグの名曲をサクソフォン・アンサンブルでお楽しみください。

【曲目】フランク：プレリュード、フーガと変奏曲
ドビュッシー：弦楽四重奏曲 作品10より 第1楽章 ほか

10/28
19:00~19:30



FALL QUARTET(大竹貴子、北島佳奈、大槻桃子、佐々木賢二)

〈ハロウィン企画〉夜の仮面舞踏会

今年のびわ湖ホールのハロウィン・ナイトは「仮面舞踏会」！弦楽四重奏が華麗に奏でます。仮装してお出かけしませんか？

【曲目】「くるみ割り人形」より
「美女と野獣」より
「アナと雪の女王」より ほか

11/15
13:00~13:30



佐久間 新(ダンス) 鈴木 潤(ピアノ)

びわ湖ホール×ながらの座・座

「身・水・湖～ゆるぐ境界」元・正蔵坊を拠点に活動する「ながらの座・座」とコラボ。ジャワ舞踏家佐久間 新が「水」をテーマにパフォー

マンスを繰り広げます。

11/18
13:00~13:30



過去の公演より

秋のロビーコンサート祭り

出演者・プログラムはただいま調整中です。決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。



びわ湖ホール
シタターメイ特別顧問
にゃんぼろ先生
©飯田佳奈子

11/25
13:00~13:30



上野博昭(フルート) 山地梨保(ハープ)

フルートとハープの調べ

京都市交響楽団首席フルート奏者・上野博昭とハープ奏者・山地梨保による美しく優雅な調べをご堪能ください。

【曲目】イベール：間奏曲
フォーレ：シンリエンヌ
ビゼー：メヌエット
シュテックメスト：歌の翼による幻想曲

特別企画

メインロビーで パフォーマンス！

10/22
火・祝
10:30~17:00
(予定)

秋のロビーコンサート祭り特別企画！公募で選ばれた出演者たちがパフォーマンスを披露します。多種多様な34組が出演決定！朝から夕方まで、演奏やダンス、朗読など楽しいステージを繰り広げます。また当日ご来場のお客様にもお楽しみいただける「みんなでステージにのってみよう！」も開催します。ピアノの試奏や、写真撮影などを予定しています。どうぞお楽しみに！

コンサート

ピアノ独奏、ピアノ連弾、ヴァイオリン、フルート、ユーフォニアム、声楽、合唱、オカリナ・アンサンブル、リコーダー・アンサンブル、ギター、マリンバ、ジャズ・トリオほか

パフォーマンス

朗読、ベリーダンス、笑いヨガ、コンテンポラリー・ダンス、南京玉すだれ



※詳しい出演者、タイムスケジュールなどは決まり次第ホームページ等でお知らせいたします。



小ホール公演Pick up!!

客席323席の小ホールでは親密な空間で上質な音楽をお楽しみいただけます。秋から冬に上演される公演をご紹介します。

びわ湖の午後 54

鈴木秀美 円熟のバッハ

無伴奏チェロ組曲（全曲）

「18世紀オーケストラ」のブリュッヘン、「ラ・プティット・バンド」のクイケンなど世界の名だたる古楽演奏家から厚い信頼を受けるバロック・チェロの第一人者。長い経験と技術に裏打ちされた演奏をお楽しみください。

10月19日(土)・26日(土)
14:00開演【小ホール】

【曲目】バッハ：無伴奏チェロ組曲
第1番・第3番・第5番(10/19)
第2番・第4番・第6番(10/26)

一般4,000円(3,500円)
青少年(25歳未満)1,500円
2回セット券6,000円

※()内はびわ湖ホール友の会会員料金

気軽にクラシック 21

岩谷祐之 情熱のヴァイオリン

関西フィルハーモニー管弦楽団コンサートマスター岩谷祐之が登場。世代を代表するヴァイオリニストとして国内外で積極的に演奏を行う岩谷。高度な技術と情熱的な音色で奏でるヴァイオリンの名曲をご堪能ください。

11月2日(土) 14:00開演【小ホール】

ピアノ：鈴木華重子
【曲目】クライスラー：愛の喜び、愛の哀しみ
ブラームス：ヴァイオリンソナタ
第3番ニ短調 op.108 ほか

一般1,000円



白石光隆 ピアノ&トークコンサート こんにちは、ワーグナー

「びわ湖リング」完結を前に開催するレクチャーコンサート。実力派ピアニスト白石光隆が楽しいトークと演奏でワーグナー音楽の魅力に迫ります。ワーグナーは初めて！という方にもおすすめしたいコンサートです。

12月7日(土)
14:00開演【小ホール】

【曲目】リスト：巡礼の年 第2年「イタリア」より「ベトラルカのソネット 第123番」
ワーグナー(リスト編曲)：イゾルデの愛の死
ドビュッシー：ゴリウオーグのケークウォーク ほか

一般2,000円 青少年(25歳未満)1,000円
チケット発売：9月29日(日) 友の会優先発売：9月27日(金)



びわ湖の午後 55

福間洸太郎 ピアノ・リサイタル Leidenschaft ~情熱

2003年米国・クリーヴランド国際ピアノコンクールで日本人として初めての優勝。その後、国内外の著名オーケストラとの共演を重ねるなど華々しい活躍を続ける福間洸太郎がベートーヴェンとシューマンの名曲をお贈りします。

11月16日(土) 14:00開演【小ホール】

【曲目】ベートーヴェン：エリーゼのために
「遙かなる恋人に」(リスト編曲)
ピアノ・ソナタ第23番 op.57「熱情」
シューマン：「献呈」(リスト編曲)
幻想曲 op.17

一般4,000(3,500)円 青少年(25歳未満)1,500円
※()内はびわ湖ホール友の会会員料金

気軽にクラシック 22

高見信行 トランペットの魅力

第75回日本音楽コンクールトランペット部門第1位などの受賞のほか、ソリストとして東京フィル、神奈川フィルなど国内外のオーケストラと共演。大阪フィルハーモニー交響楽団の高見信行がトランペットの魅力をお贈りします。

12月16日(月) 14:00開演【小ホール】

ピアノ：大山宮和湖
【曲目】アンダーソン：トランペット吹きの休日
J.S.バッハ：カンタータ「目覚めよと呼ぶ声あり」より
ネルーダ：コロノ・ダ・カッチャ協奏曲より ほか

一般1,000円 チケット発売：9月22日(日)
友の会優先発売：9月20日(金)



素敵な音楽で迎える新しい年

びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート 2019-2020

1998年の開館以来、毎年開催しているカウントダウンコンサート。今回は、指揮に沼尻竜典、ピアノに牛田智大を迎えます。比類なき若き才能が、さらに進化を遂げ、シルヴェスターに登場。一般参加のファンファーレ演奏・合唱団の出演、豪華賞品の当たる抽選会もお楽しみに。

指揮：沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) ピアノ：牛田智大
会：桂 米團治
管弦楽：大阪交響楽団 独唱・合唱：びわ湖ホール声楽アンサンブル
合唱：シルヴェスター合唱団
ファンファーレ：シルヴェスター・ファンファーレ隊
演出・構成：岩田達宗

お楽しみ抽選会あり!



沼尻竜典 牛田智大



「びわ湖ホール ジルヴェスター・コンサート 2018-2019」より

12月31日(火) 22:00開演【大ホール】

S席7,000(6,500)円 A席5,500(5,000)円 B席4,000円
C席3,000円 SS席8,500(8,000)円 青少年(25歳未満)S～C席2,000円
チケット発売：10月12日(土) 友の会優先発売：10月10日(木)

※()内はびわ湖ホール友の会会員料金

東西が誇る歌手たち、ついに競演!

イル・デーヴ 名曲コンサート IL DEUV&びわ湖ホール四大テノール 新春スペシャルコンサート

関東が誇る総重量約500kgのクラシック・ボーカル・グループ「IL DEUV」と、関西が誇る歌唱とユーモアセンスが絶品のテノール集団「びわ湖ホール四大テノール」による夢のコラボ・コンサートをお届けします。

2020年1月5日(日) 15:30開演【大ホール】

出演：IL DEUV/望月哲也、大槻孝志、青山 貴、山下浩司、河原忠之(ピアノ)
びわ湖ホール四大テノール/清水徹太郎、竹内直紀、二塚直紀、山本康寛
植松さやか(ピアノ)

S席5,000(4,500)円
A席4,000(3,500)円
青少年(25歳未満)2,000円
シアターメイッツ1,000円
※()内はびわ湖ホール友の会会員料金



IL DEUV



びわ湖ホール四大テノール

イル・デーヴ IL DEUVよりメッセージ

四テナとの共演については、不安しかないです(笑)。4人との関わりは長く、皆さんの素晴らしい(音楽だけでなく、笑いの実力も!)を知っているの、そのノリについていけるのか。また、IL DEUV初のびわ湖ホール公演となるので緊張します。(望月哲也)

二塚さんは実は同門で、最近の活躍ぶり、誇らしく思っています。竹内さんは、びわ湖ホールのオペラにお世話になってすぐの頃、デカネタ寿司のお店に連れて行ってくださったことが一番の思い出です(笑)。皆さん面白い、実はすごい勉強家で、尊敬しています。四テナさんで存分に笑って感動しつつ、低声系も揃うDEUVの丸く温かなハーモニーに癒される。ここでしか実現不可能な東西の男声ユニットによる夢のコラボ企画。素晴らしい1年になることを七福神ならぬ、五福神がお約束いたします!(大槻孝志)

皆さんとはオペラで一緒に、苦楽を共にしています。昨年観た四テナのコンサートは素晴らしいものでした! 全曲暗譜、面白いトークや寸劇も交え、中でも感動したのはクリスタルキングの大会です。自分がテノールだったら一度は歌ってみたいあの曲を(笑)、コスチュームとかつらば、きつとすごいものが生まれと信じています!(青山 貴)

オペラで共演させてもらうことが多く、以前から仲良きさせてもらっており、楽しみにしております。全体が並ぶとテノールとバリトン比が6:2というのが不安です(笑)。が、楽しい演奏会になることは間違いないです。(山下浩司)

先日舞台を拝見させていただき、その多芸さ、お客様へのサービス精神に感心いたしました。どんな化学変化が起こるか楽しみです。(河原忠之)

実力派チェロ奏者4人が集結!

クアルテット・エクスプローチェ



日本を代表するオーケストラで活躍するチェロ奏者4人によるチェロ・アンサンブル。最高のアンサンブル能力とオリジナリティを追求したアグレッシブな選曲で、重厚かつ繊細な音色をお贈りします。

**2020年1月5日(日)
13:00開演
【小ホール】**

出演：市 寛也、高木慶太
辻本 玲、森山涼介

【曲目】
J.S.バッハ：シャコンヌ
J.シュトラウスⅡ世：美しく青きドナウ
J.シュトラウスⅠ世：ラデツキー・マーチ ほか

一般3,000円
青少年(25歳未満)1,500円
チケット発売：10月12日(土)
友の会優先発売：10月10日(木)

クアルテット・エクスプローチェ 市 寛也さんより メッセージ

エクスプローチェは大学時代からの気心知れた4人が自主的に結成したチェロクアルテット。オリジナル編曲を中心に、息の合ったアンサンブルがお楽しみいただけます。個性豊かな演奏に、個性のあるトーク(ときには真面目に曲目解説、ときには面白おかしく、ときには天然発言!?)を交えてお届けします。

エクスプローチェでびわ湖ホールに出演するのは今回が初めて。チェロ4人でのアンサンブルがどんな響きになるのか、楽しみにしています。また、琵琶湖のそばに建つこのホールがどんな雰囲気なのか、ワクワクしています。今回は新春ということで、看板曲であるバッハのシャコンヌを始め、ワルツなど、ニューイヤーにふさわしい曲を揃えています!

TOPICS

『ジークフリート』が 第27回三菱UFJ信託音楽賞を受賞

「第27回三菱UFJ信託音楽賞」に、びわ湖ホール プロデュースオペラ ワークナー作曲『ジークフリート』(平成31年3月2日(土)・3日(日)上演)の受賞が決定し、9月13日に贈呈式が行われました。「三菱UFJ信託音楽賞」は、公益財団法人 三菱UFJ信託芸術文化財団 が主催する音楽賞です。受賞に寄せて、びわ湖ホール芸術監督の沼尻竜典より「『びわ湖リング』のチクルス第三作目である『ジークフリート』が、第一作目の『ラインの黄金』に続いて再度受賞したことは、来年の最終回『神々の黄昏』に向けて最大の鼓舞激励だと感じます」とコメント。



2019年3月『ジークフリート』より

イオンモール草津で ミニコンサートを開催しました

イオンモール草津セントラルコートで、びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソコ登録メンバーの二塚直紀、飯嶋幸子が出演する「ビワコレサマー音楽祭」を開催しました。始まる前からお待ちいただいたお客様、演奏が始まると立ち止って聴き入ってくださったお客様、たくさんの方に約30分のコンサートをお楽しみいただきました。

[今後の予定]10月20日(日)13:00/15:00
12月22日(日) 時間未定



「ビワコレサマー音楽祭」より

Impetus Saxophone Quartet
びわ湖ホール声楽アンサンブル

「びわ湖ホール友の会」 会員募集中

一般会員

チケットの優先・優待販売や無料郵送、公演情報のご案内、館内レストランサービス、提携ホテルの利用割引などの特典・サービスを提供いたします。

[一般会員]

年会費2,500円(税込)

[クレジット一般会員]

年会費2,423円

(クレジットカード年会費1,375円含・税込)

※10/1以降ご加入・ご更新の場合、消費税改訂後の上記価格適用

＜お問い合わせ＞ びわ湖ホールチケットセンター

TEL.077-523-7136



サポート会員

一般会員のサービスに加え、主催公演へのご招待、オペラ公演のゲネプロ(総稽古)へのご招待など、お得にお楽しみいただけます。

年会費 一口につき10,000円(税込)

＜お問い合わせ＞ びわ湖ホールチケットセンター

TEL.077-523-7136

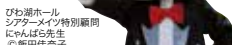
シアターメイッツ会員募集中

シアターメイッツは子どもたちに気軽に舞台芸術を楽しんでいただく会員制度です。シアターメイッツ優待公演は青少年チケット料金の半額でお楽しみいただけます。舞台芸術を“生”で観て、聴いて、心を育む体験をぜひ!

＜ご入会方法など詳しくはホームページをご覧ください。＞

6歳～18歳なら
誰でも入会可!

年会費無料



びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社叶 匠寿庵



びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社 木の家専門店 谷口工務店

住美永 みしく、 継ぐ

木の家専門店
谷口工務店

〒520-2531 滋賀県蒲生郡竜王町山之上 3409 (MOV SQUARE内)
☎0120-561-099
https://taniguchi-koumuten.jp

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社叶 匠寿庵

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホールオフィシャルスポンサー：株式会社平和堂

びわ湖ホール 舞台芸術基金

～舞台芸術へのご寄付をお待ちしています～

皆さまから頂戴したご寄付は、基金として大切にお預かりし、3種類の事業に活用してまいります(ご寄付の際にお選びいただけます)。

詳しくはホームページをご覧ください。

＜お問い合わせ＞ びわ湖ホール事業部広報担当 TEL.077-523-7140



〒522-8511 滋賀県彦根市西今町1番地
TEL (0749) 23-3150 FAX (0749) 23-3118
URL http://www.heiwado.jp/

お知らせ 2019年度のびわ湖ホール一部利用休止について

舞台機構の制御改修工事のため、下記のとおり一部施設を利用休止しております。何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

- 休止施設 大ホール・中ホール(ただし、ホワイエはご利用いただけます)
- 休止期間 2019年8月19日(月)～2019年12月20日(金)
- 休止しない施設 小ホール・リハーサル室・練習室1～3・研修室・メインロビー

※なお、ホール事務室、チケットセンターは通常どおり営業いたします。

びわ湖ホールを借りるには

びわ湖ホールでは大ホール・中ホール・小ホール・リハーサル室・練習室・研修室の貸館を行っております。音楽、演劇、舞踊など舞台芸術の公演や練習、各種大会等にご活用ください。施設利用のお申し込み方法、ご利用料金、ホールの空き状況など詳しくはお問い合わせください。

＜お問い合わせ＞ びわ湖ホール管理部 TEL.077-523-7135



大ホール

中ホール

小ホール

2020年「長栄座」新春公演のお知らせ

新春に日本を感じる芝居小屋「近江の美酒と動物たちのカーニバル」

会 場 イベントホール内特設舞台「長栄座」(両日とも)

※公演情報およびチケットについての詳細はホームページにて順次お知らせします。

1日目 『音楽巡礼 ～和楽器と歌でめぐる湖国滋賀～』

第1部「比良」平兼盛作歌/宮城道雄作曲 ほか宮城道雄の作品を演奏
第2部「近江八景」山登万和作曲、近江の地酒をテーマにした新作初演

＜出演者＞萩岡松韻(箏曲演奏家)、池上眞吾(箏、作曲)、日原暢子(箏、二十五絃箏)、
横山政美(ソプラノ)、二塚直紀(テノール、びわ湖ホール声楽アンサンブル ソロ登録メンバー)、滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」 ほか

日 時 2020年1月18日(土) 14:00開演

料 金 一般2,500円 25歳未満1,500円
[全席自由、当日500円増] チケット発売:11月上旬予定

2日目 令和の初春を寿ぐ古典芸能選『祝ふ令和 動物の芸能百花』 ～鼠も猫も犬も猿もいと面白う! 挙って祝う令和の初春祝～

第1部 サンサンス作曲「動物の謝肉祭」より 野村祐子編曲「令和版・鳥獣戯曲」
長唄舞踊「臥猫」/落語「湯池の犬」

第2部 地歌「曲鼠」/狂言「猿蟹」

＜出演者＞富山清琴(人間国宝・三味線)、野村祐子(正絃社二代家元・箏曲演奏家)、林家染二(落語家)、井上松次郎(能楽師)、
富美祐・叶千沙(宮川町歌舞会)、滋賀県邦楽専門集団「しゅはり」 ほか

日 時 2020年1月19日(日) 14:30開演

料 金 一般3,000円 25歳未満2,000円
[全席自由、当日500円増] チケット発売:11月上旬予定

2019年「長栄座」新春公演「至芸」より出演者メッセージ/お客様の声

・井上八千代から娘の安寿子に(公演プログラムから)

「竹生島」は先々代の三世八千代の振付で、私の祖母であり師匠の四世八千代が好んだ曲です。先代の舞台を見る度に竹生島が湖底から湧き上がるように思えたものです。まだ、拙いことですが、安寿子にとって初めての「竹生島」をゆかりの御地で舞わせていただける喜びを噛み締め、心に残る一歩となるよう取り組んで欲しいと思います。

・お客様の声(アンケートから)

お家元様の親子共演は楽しかったし、伝統を絶やすことなくというのが心強いですね。米原で京舞を見せていただいて何よりの喜びでございました。



2019/1/19「至芸」～相伝の美学～
地歌「水鏡」を舞う井上八千代(人間国宝)

長栄座 HISTORY 2011—2019

公演日	2011 8/6、7	2012 3/27、28	2012 11/3、4	2013 3/24	2013 10/12、13	2014 11/8	2014 11/9	2015 11/7	2015 11/8	2016 11/12	2016 11/13	2017 11/11	2017 11/12	2019 1/19	2019 1/20
テーマ	滋賀の人間国宝 2大巨匠 常磐津一巴太夫 & 山本邦山				芸舞妓		京滋の 舞踊家	芸舞妓	京滋の 舞踊家	宗教 音楽	人間国宝 & 家元	落語 & 芝居	次世代 & 創作劇	「至芸」 & 相伝	新作 邦楽組曲
公演タイトル	伝統と創造シリーズⅡ 「流れゆくもの」のけら落とし 納涼公演	伝統と創造シリーズⅡ 「流れゆくもの」陽春公演	伝統と創造シリーズⅢ 「流れゆくもの」変わらざるもの 「平家残照」錦秋公演	伝統と創造シリーズⅢ 「流れゆくもの」変わらざるもの 「平家残照」陽春公演	語り継ぎゆくもの 錦秋公演	伝説と創造シリーズⅤ 「長栄座秋のおどり」 湖国舞花長栄	伝説と創造シリーズⅤ 「長栄座ルネサンス近江開幕」	伝説と創造シリーズⅤ 「長栄座ルネサンス近江開幕」	伝説と創造シリーズⅤ 「長栄座ルネサンス近江開幕」	芝居小屋「長栄座」公演 祈願・慈愛の歌・歓喜・喜びの唄	芝居小屋「長栄座」公演 家元の芸「伝承の美」	芝居小屋「長栄座」公演 落語と音曲「地獄八景亡者戯」 よつそ林家茶の世界へ	芝居小屋「長栄座」公演 「伝承と発展」子どもたちの芸能・新しい芸能	芝居小屋「長栄座」新春公演 「相伝の美学」	芝居小屋「長栄座」新春公演
スタイル	明治の芝居小屋				平成の芝居小屋				芝居小屋リニューアル						
客席形状	升席				緑台				イス席						



2012/3/28 人間国宝
山本邦山(故)



2013/3/24 人間国宝
常磐津一巴太夫(故)



2013/10/12 「語り継ぎゆくもの」
常磐津「竹生島」藤間蘭黄、藤間豊宏



2015/11/7 「風流花舞姿」より
「宮川音頭」宮川町歌舞会



2016/11/13 若柳吉蔵、若柳亮太
「伝承の美」より「連獅子」

文化産業交流会館 イベント情報

7月開催の公演よりお客様の声



ロビーで実施の体験教室
(協力:びわこ文化センター)



スイーツコーナー

『親子で楽しむ伝統芸能』7/15(月・祝) 「日本舞踊」を体験された親子

「こしをまげることがむずかしくて、こしがいなくなりましたが、たのしかった」
(小学4年生)

「全く初めての体験でしたので、見ていて姿勢が難しいと感じました。今の生活では着物を着ることがほぼ無くなり、内またで歩いたり中腰になったりする事もないので、動作ひとつとっても新鮮でした。なかなか経験できないことから貴重な時間になりました。」(先の小学生の母親)



日本舞踊「藤娘」のお稽古

“Salon de Musique”～音楽とトークとスイーツと～ 7/28(日)

「慌ただしい日常を忘れてリラックスできました。音楽だけでなく楽しいトークもあり、飽きない内容で、期待通りのバリの雰囲気味わえました。」
(50代女性)

「こだわりのスイーツコーナーや開演前のロビーコンサートも楽しかったです。」(70代女性)



コンサートフィナーレ

創作ミュージカルと戯曲講座がスタート！



「めざせ! ミュージカル」おためしワークショップを終えて

「めざせ! ミュージカル～みんなで創ろう夢の舞台～」

小学3年生から大人まで、幅広い年齢層のメンバーでオリジナルミュージカルに挑戦。歌うことが好きな人、踊ることが好きな人や演劇初心者などが、一流のスタッフのもとごまのはえ氏の新作脚本上演に向けて一丸となって稽古中です。公演日は次のとおりです。

日 時 12月22日(日) 14:00開演 会 場 イベントホール

入場料 一般1,000円 25歳未満500円 [全席自由、当日500円増]
10月19日(土)発売

「劇作家による戯曲講座～ごまのはえschoolあなたの脚本家への道～」

脚本家ごまのはえ氏による新特別企画「戯曲講座」が高校生以上を対象として、7月から開講しています。その受講者による創作戯曲が、下記日程で朗読劇として発表されます。どのような戯曲が出来上がるのか、どうぞ楽しみに！

日 時 11月23日(土・祝) 10:00～18:00

会 場 第1会議室

入場料 無料

地域創造部 イベント情報

滋賀県アートコラボレーション事業

滋賀県文化賞・文化奨励賞・ 次世代文化賞受賞者による コンサート

11月10日(日)

《公演1》13:00開演

平成30年度滋賀県文化奨励賞受賞記念

山本恵理NYジャズトリオ

「江州音頭組曲」

山本恵理作曲「江州音頭組曲」日本公演



山本恵理

《公演2》16:00開演

平成23年度滋賀県次世代文化賞受賞

松本大樹ギター・リサイタル

松本大樹が魅了するクラシックギターの世界

A.バリオス：大聖堂 ほか



松本大樹

会 場 しがぎんホール (大津市浜町1-38)

入場料 1公演 一般2,000円 25歳未満1,000円
セット券 一般3,000円 25歳未満1,500円
[全席自由] ※未就学児入場不可 発売中

問合せ 077-526-0011 (しがぎん経済文化センター)

県の文化振興に貢献した個人・団体に贈られる「滋賀県文化賞、文化奨励賞、次世代文化賞」の受賞者による「滋賀発」のコンサートを開催します。

11月30日(土) 14:00開演

平成15年度滋賀県文化奨励賞受賞

稲垣 聡ピアノ名曲コンサート

トークを交えて、ピアノ

やピアノ作品の魅力を紹介。

稲垣聡のピアノ

愛に溢れたコンサート。

ショパン:別れの曲 作品10-3

革命 作品10-12

ベートーヴェン:ピアノソナタ

第31番 変イ長調

作品110 ほか



稲垣聡

会 場 あいの土山文化ホール
(甲賀市土山町北土山2222番地の2)

入場料 一般1,000円
25歳未満500円 [全席自由]
※未就学児入場不可 発売中

問合せ 0748-66-1602
(あいの土山文化ホール)

滋賀県

アートコラボレーション事業

Black Bottom Brass Band with StarLights

スペシャルゲスト Bro.TOMを迎えて
ニューオリンズスタイルのプラスバンド・
BBBBが、音楽の楽しさをストレート
にお届けします!

日 時 12月7日(土) 15:00開演

会 場 みずほ文化センター
(彦根市田原町11番地)

入場料 前売: 一般3,000円
高校生以下2,000円

当日: 一般3,500円

高校生以下2,200円

[全席指定] ※未就学児入場不可

発売中

問合せ 0749-43-8111
(みずほ文化センター)



Black Bottom Brass Band

劇場・舞台芸術の力

2017年度よりびわ湖芸術文化財団は、びわ湖ホールと文化産業交流会館の2つの劇場を持つ財団として新たに活動をスタート。これを機に始まったこのコーナーでは、劇場に関わるさまざまな方に想いを綴っていただいています。

公益財団法人 札幌市芸術文化財団 札幌市民交流プラザ 館長 石井 正治

札幌文化芸術劇場hitaru(ヒタル)は、札幌では初めてとなる多面舞台を持つ劇場として、昨年10月7日にオープンしました。

びわ湖ホールの皆様には、当館の建設段階から劇場の設計面でご助言をいただいたり、当館の舞台技術スタッフが研修で長期間お世話になったりと、当館のオープンを陰ながら支えていただいております。

そのお陰もあり、柿落し公演のヴェルディ作曲オペラ『アイダ』(ローマ歌劇場提携公演)では、これまで札幌、北海道では鑑賞することが叶わなかった、大規模で質の高いオペラを、無事に実現することができ、満場のお客様とともにその感動と喜びを分かち合うことができました。

また、今年8月3日、4日には、2020年のオリンピック・パラリンピックイヤーに向けた国家

的なプロジェクトである「オペラ夏の祭典 2019-20 Japan<=>Tokyo<=>World」に、びわ湖ホールとともに参加させていただき、国内最大級のブッチーニ作曲オペラ『トゥランドット』を上演する機会にも恵まれました。

びわ湖ホールとは、物理的な距離は遠いですが、前述の通り、舞台芸術を通じて交流させていただいていることを大変うれしく思っています。

当館は、まだ、生まれたての劇場ですが、志は高く、びわ湖ホールのような創造型の劇場を目指していきたいと思っています。劇場を単なる鑑賞の場とせず、地域の強みを生かして、新たな作品を制作・発信していけるよう、スタッフ一丸となって頑張っておりますので、ぜひとも札幌文化芸術劇場hitaruの今後の取り組みに、ご注目ください。



札幌文化芸術劇場hitaru



柿落し公演『アイダ』(2018年10月)より

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号
TEL.077-523-7133 FAX.077-523-7147
<https://www.biwako-hall.or.jp/>

びわ湖ホール 検索

チケットInformation



インターネット予約 <https://www.biwako-hall.or.jp/>

携帯電話、スマートフォン(iPhone標準ブラウザ、Android標準ブラウザ)からもチケットをご購入いただけます。詳しい推奨環境に関する表示は<http://www2.biwako-hall.or.jp/mobile/env.html>に記載しております。携帯電話、スマートフォンの方はhttps://www2.biwako-hall.or.jp/eticket_mobile/をご利用ください。※パソコンにて登録されたユーザーID、パスワードはそのままお使いいただけます。



電話予約 チケットセンター
TEL.077(523) 7136



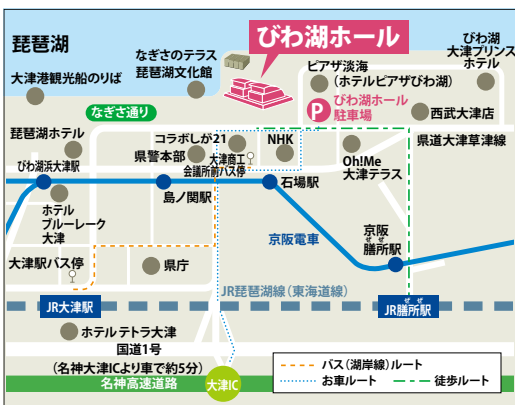
窓口販売 2階チケットセンター

10:00~19:00 / 火曜休館 ※休日の場合は翌日。

※チケット料金は消費税込の価格を表示。※()内は友の会会員料金。※一部公演を除き全席指定。※一部公演を除き6歳未満のお子様はご入場できません。

【青少年割引当日券の販売】 青少年割引当日券がある公演は、公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に、半額で当日券を発売いたします。SS~E席のみ。U30・U24席は除く。※劇場窓口のみ取扱い。学生証など年齢のわかるものをご提示ください。

【シアターメイッツ優待公演】 シアターメイッツチケットはびわ湖ホールチケットセンターのみの取扱い(電話・窓口のみ)。



《アクセス》

大阪から新快速で約40分、京都から約10分 名古屋から新幹線/京都駅より約60分

●JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分、またはバス「湖岸線」約5分(大津商工会議所前下車、徒歩約4分)

●JR琵琶湖線(東海道本線)「膳所」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分

《駐車場の案内》 有料849円 24時間営業 料金: 7:00~23:00 1時間毎210円(4時間経過後1時間毎110円) 23:00~7:00 1時間毎110円(時間内最大料金420円)



滋賀県立文化産業交流会館
Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137
TEL.0749-52-5111 FAX.0749-52-5119

<https://www.s-bunsan.jp/>

文庫 検索

チケットInformation



インターネット予約 <https://www.s-bunsan.jp/ticket>

パソコン・スマートフォン・携帯電話から24時間いつでも座席を選択してチケット予約・購入ができます。お支払いは、クレジットカードのご利用のほか、全国のセブンイレブンでのお支払い・チケットの受け取りも可能です。(一部公演、席種を除く)



【利用方法】①会員登録(無料) ②チケット予約・購入 ③チケットの受取(会館窓口 or セブンイレブン)
※ご利用には、会員登録(無料)が必要です。
※お支払い、チケットの受取方法をお選びいただき、期日までにお手続きください。お支払い、チケットの受取方法により、代金の他に手数料がかかります。



電話予約、窓口販売 直接、下記までお問い合わせください。

滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749(52) 5111

※月曜休館。月曜日が休日の場合はその翌日以降の休日でない日。年末年始(12月29日~1月3日)



《アクセス》

(電車で越越しの方)

JR新幹線・琵琶湖線・東海道本線・北陸本線 米原駅西口より徒歩7分

(お車で越越しの方)

北陸自動車道米原インターより約10分 または 名神高速道路彦根インターより約15分

《駐車場の案内》 360台(無料)